流し原稿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０２１年３月１６日・埼玉県委員会

**メインスポット**

ご近所のみなさん、日本共産党です。長引く緊急事態宣言により、くらしや営業はますます厳しさを増しています。仕事や生活のお困りごとがありましたら、日本共産党までどうぞご相談ください。日本共産党は、国民のいのちと暮らしを守るために全力を尽くしていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

ワクチン接種が始まり、期待とともに不安の声も少なくありません。日本共産党は、ワクチンの安全性、有効性、副反応のリスクについて、迅速かつ徹底した情報公開を強く求めます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

ワクチン接種には自治体の支援とともに、医療体制の確保が最大の課題となっています

日本共産党は、医療機関への減収補てんと医療従事者の待遇を改善するよう強く求めます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　感染者数は下げ止まりましたが、今後の感染再拡大がつよく懸念されています。検査能力に余裕がある今、無症状者を発見・保護するＰＣＲ検査等を思い切って増やしてこそ、コロナを封じ込められます。

　日本共産党は、高齢者施設等への社会的検査を医療機関や障害者施設にも広げ、週一回程度の定期的検査を行うことを強く求めます。

　日本共産党は、モニタリング検査を一日１０万人規模で実施するとともに、変異株の疑いを確認する検査の割合を大幅に増やすよう強く要請します。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

緊急事態宣言の再発令でバイト収入が減少し、学生のくらしも再び厳しくなっています。大学授業料の半額免除、給付型奨学金の拡充など、学生支援の強化を強く求めます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　東日本大震災と福島第一原発事故から１０年目を迎えました。福島県の旧避難地域では、依然として住民の孤立や貧困が深刻です。日本共産党は、被災地の復興と生業の再建にむけ、国が責任をもって支援を強化・継続するよう引き続き求めていきます。日本共産党は、原発再稼働の中止を政府に強く求め、「原発ゼロ」の社会の実現へ、引き続き力を合わせていきます。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

総務省の接待問題は、ＮＴＴ幹部から総務大臣ら政治家が接待をうけるなど、政官財の深刻な癒着が明らかなっています。日本共産党は、徹底した集中審議によって真相究明に全力をあげます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

無為無策のコロナ対応など統治能力を欠く菅政権では、国民のいのちと暮らしは守れません。

来る総選挙では、共産党の躍進と野党による政権交代で新しい政治を実現していきましょう。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

「桜を見る会」疑惑などのスクープ報道や多彩な記事が好評です。

くらしに役立つ「しんぶん赤旗」を、この機会にぜひお読みください。